

平成29年度事業計画書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一般社団法人長野県自動車販売店協会

一般社団法人 長野県自動車販売店協会

平成29年度 事業計画 並びに 重点推進事項

1. 基本方針

一般社団法人 長野県自動車販売店協会は、地域社会から期待されている安全で快適な生活環境の実現を目指し

『 快適な交通事故のない安全で明るい街づくり 』

『 地球環境に優しい安心な街づくり 』

の活動を積極的に推進し、地域社会の発展と福祉の増進に寄与することを基本方針として取り組む。

2. 重点推進事項

① 消費者問題に対する調査支援活動の推進

広く県民のニーズを把握して、より安全で快適な車社会の実現を目指すため、「ユーザーの意見を聞く懇談会」の開催や交通安全、環境保全問題等に対する積極的な支援と自主活動等を推進する。

② 交通安全と福祉増進並びに教育振興支援活動の推進

日常生活の中で 悲慘な交通事故のない安全で明るい街づくりに寄与するため、交通弱者を対象とした交通安全教室の開催や長野県並びに県警察等 関係機関・団体と連携を図り、交通安全活動並びに教育振興等に対して積極的に参画、支援活動を推進する。

③ 防犯活動と環境保全活動の推進

地域の安全・安心な街づくり支援や地球温暖化防止等環境保全のために、環境等に配慮した次世代自動車の普及促進並びに長野県等の主催する地球環境保全活動等に参加、支援活動を推進する。

平成29年度 一般社団法人 長野県自動車販売店協会 事業計画

事業内容	事業項目	実施時期
1 消費者問題に対する 調査支援事業	(1) ユーザーの意見を聞く懇談会の開催	10月
	(2) 交通安全・環境保全・自動車販売等に関するアンケート調査事業	6～9月
2 交通安全と福祉増進 並びに教育振興支援 事業	(1) 交通弱者を対象とした交通安全教室の開催	随時
	(2) 交通事故防止を図るためのセーフティアドバイザーの育成と「ふれあいコーナー」の活用	研修 6月
	(3) 全国交通安全運動等における交通安全街頭指導活動の推進	随時
	(4) 特別交通指導員研修会の開催	年4回
	(5) シートベルト・チャイルドシート100%着用推進活動の実施	随時
	(6) 自動車点検整備の推進	随時
	(7) 交通事故ゼロ活動 並びに 教育振興活動への支援協力	随時
3 防犯活動と環境保全 助成事業	(1) 地球環境保全活動への参加・支援	随時
	(2) 長野県主催「信州環境フェア2017」への参加・協力	8月
	(3) 安全で環境に優しいクルマの普及を推進する啓発活動	随時
	(4) 環境問題対策研修並びに環境保全活動の支援	随時
	(5) 使用済自動車等のリサイクルによる循環型社会形成の実践	随時
	(6) 事業所防犯・暴力追放啓発活動の支援	随時
	(7) ピカピカナイト交通安全・防犯活動への支援・協力	随時
4 オートオークション 事業	(1) オートオークション事業を運営する会議の開催	随時
	(2) オートオークションの開催	年11回
	(3) コンダクター研修会の実施	開催時毎

1 消費者問題に対する調査支援事業

(1) ユーザーの意見を聞く懇談会の開催

より安全で快適な車社会の実現を目指すために、広く県民(ユーザー)の要望・意見を聞くとともに協会事業に対する理解と協力が得られる良好な関係づくりを図るために実施する。

- ① 開催場所 : 長野市内
- ② 実施時期 : 10月
- ③ 出席者 : 消費者(ユーザー)代表 15~20名
* 主催者 協会役員・会員 数名
- ④ 懇談事項 : 車社会に対する交通安全・環境保全・自動車販売業界に対する意見・要望並びに関係行政機関に対する要望等

(2) 交通安全・環境保全・自動車販売等に関するアンケート調査事業

- 交通事故のうち、高齢者の事故防止・自転車事故防止並びに夜間における交通事故防止対策
 - 廃棄自動車処理対策やCO2削減、エコドライブ等の環境保全対策
 - 自動車販売業界としての低燃費車等の販売やサービスの在り方等に対する県民の意見・要望を調査し調査結果を今後の活動資料として活用するために実施する。
- ① 実施時期 : 6~9月
 - ② 実施方法 : 交通安全教室や会員社各拠点を通じ、県民1,000人を対象にアンケート調査を実施する。
 - ③ 実施報告 : 分析・資料化して、関係機関・団体及び会員等に配布するほか、協会のホームページに掲載するなど有効活用に努める。

2 交通安全と福祉増進並びに教育振興支援事業

(1) 交通弱者を対象とした交通安全教室の開催

子ども達には、交通事故の無い安全な生活を送るための「交通に関する基礎知識」を身に着けることと、高齢者には、「交通ルールの再認識」と「交通マナーの習得」を基本に、大切な命を交通事故から守り、安全で快適な生活を送るための支援活動の一環として交通安全教室を開催する。

- ① 交通安全教室対象者と実施回数 (開催地: 県内一円)
* 幼稚(保育)園児(保護者を含む) 25回 * 小・中学生等 20回 * 高齢者 15回 計 60回
- ② 交通安全教室の内容
* 交通安全腹話術 * ダミー人形による衝突実験 * 自転車の安全な乗り方 等
- ③ 講師・指導員
* 特別交通指導員 県下7名 * 協会事務局職員 若干名

(2) 交通事故防止を図るためのセーフティアドバイザーの育成と「ふれあいコーナー」の活用

会員社の各拠点毎に選任された「セーフティアドバイザー」が中心となり、全従業員が正しい交通ルールを学び実践するとともに、ショールーム等に開設された「ふれあいコーナー」を活用し来客ユーザー等に交通事故防止の啓発活動に努める。

- ① 「セーフティアドバイザー」の研修
各拠点店長等をセーフティアドバイザーに指定し、毎年1回、研修会を実施する。
- ② 「ふれあいコーナー」の設置
 - ・ 県警本部から毎週月曜日に提供される交通事故統計資料を全会員社へFAXで情報提供する。
 - ・ 各拠点へ上記資料をネットを活用して伝達する。
 - ・ 各拠点は、「ふれあいコーナー」を活用してユーザーに対する啓発を行う。

(3) 全国交通安全運動等における交通安全街頭指導活動の推進

- ① 春、秋の全国交通安全運動旬間及び夏、年末交通事故防止運動旬間へ積極的に参加する。
- ② 各種交通安全運動期間中は、地区流合委を中心に警察署や各種団体と協力し、交通街頭指導への参加、出動に努める。
- ③ 各種運動に併せて、新聞等マスコミを活用して啓発活動を実施する。

(4) 特別交通指導員研修会の開催

交通安全教室に携わる特別交通指導員及び協会関係従事者の技術向上を図るため、協会独自の研修会(2回)、国及び管区警察局、交通安全に携わる団体等が開催する研修に参加する。
(例年4月と12月実施、国は東京都内2泊3日、警察は関東管区内で開催場所は未定 参加者2,3名)

(5) シートベルト・チャイルドシート100%着用推進活動の実施

交通死亡事故の要因にシートベルトの未装着による死亡事故が多いため、JAF長野支部と連携を図り、シートベルトコンビンサーを活用するなど、全席(後部座席を含む)のシートベルト100%装着に向けた広報啓発活動を展開し、特に、乳幼児など乗車中の安全確保を図るためチャイルドシート普及・装着の促進を図る。

(6) 自動車点検整備の推進

① 高齢者・女性を対象とした安全運転、車輛点検教室の開催

高齢者の交通死亡事故増加やハイブリッド車等の次世代自動車の構造・性能の進歩に合わせ、高齢者及び女性を対象とした安全運転、車輛点検教室を開催する。(年間開催目標：4会場)

- 受講対象者・受講人員：高齢者・女性ドライバー 1会場 50名程度
- 教室開催場所：各開催地の自動車検査場その他適当な広場
- 講師：警察本部、長野運輸支局各担当官及びサービス部会地区委員
- 受講者の募集：開催地にある会員社店舗等拠点を通じて募集する。

② 長野県自動車適正使用・点検整備推進協議会に対する協力

自動車ユーザーの保守管理意識を高揚し点検整備の推進を図り、点検整備の必要性を広くPRする協議会活動に協力し、自動車の適正な点検・整備を通じて自動車の安全確保を目指す。

③ 自動車整備人材確保・育成地方連絡会に対する協力

サービスエンジニアの社会的重要性や将来性のPR、若者が整備業に就職する機会を確保するための連絡会活動に参画し、安定的な人材確保と育成による業界経営を目指す。

(7) 交通事故ゼロ活動並びに教育振興活動への支援協力

① 長野県主催の「交通事故ゼロチャレンジ」事業への参加・協力

- 長野県、交通安全推進団体協賛による高齢者、高校生並びにヤングママ(乳幼児を持つ主婦層)に的を絞った「交通事故ゼロチャレンジ」事業に参加、支援・協力する。
- 交通事故ゼロチャレンジ「2017高校生交通安全CMコンテスト」事業へ協賛、支援する。

② 公益財団法人日本自動車教育振興財団への支援・協力

- 振興財団が行う各高校を対象とした自動車技術及び社会教育を推進する事業活動を支援する。

③ 長野県で平成30年度開催される高校総合文化祭へオフィシャルカーの支援・協力

3 防犯活動と環境保全助成事業

(1) 地球環境保全活動への参加・支援

- ① 「信州豊かな環境づくり県民会議」が推進する地球温暖化防止運動や循環型社会形成に向けた取り組み等に対する参加・支援
- ② 長野県環境部主催の「長野県キッズISOプログラム事業」への支援、助成
- ③ 「一般社団法人長野県環境保全協会」に対する助成・支援
- ④ 「公益財団法人長野県緑の基金」に対する募金

(2) 長野県主催「信州環境フェア2017」への参加・協力

- ① 実施時期：平成29年8月(予定)
- ② 会場：長野市ビッグハット(未定)
- ③ 出展(予定)：低燃費車の展示
：使用済自動車の解体リサイクル処理システムの展示

(3) 安全で環境に優しいクルマの普及を推進する啓発活動

- ① 関係機関・団体が主催するイベントに協賛し、環境対応車の展示及び交通安全教室等開催により啓蒙をはかる。
- ② 協会ホームページを活用し、「環境対応車の構造・性能」、「環境対応車の経済性」などを掲載し、安全で環境に優しいクルマの普及を促進する。
 - 交通安全・防犯対策
環境自動車の構造・性能の説明から安全なクルマの活用方法をPRする。
 - 環境対応車普及促進
低公害車、低燃費車の環境に与える影響や経済性を紹介し、環境に優しい車の普及を推進する。

(4) 環境問題対策研修並びに環境保全活動の支援

- ① 自動車販売業界にとって環境問題は真摯に取り組まなくてはならない課題であり、環境に係る問題を研修・体得してユーザーに啓発・還元することにより、地球温暖化防止に寄与する。
- ② 環境に優しい自動車整備優良事業場表彰に係る助成支援
運輸局長及び運輸支局長表彰受賞者に対する助成
- ③ 整備工場等の環境整備対策の支援

(5) 使用済自動車等のリサイクルによる循環型社会形成の実践

- ① 廃棄物のリサイクル適正処理は、環境保全の面から見て極めて重要な課題である。(協)長野県中古自動車リサイクルセンター東部町事業所が行なう使用済自動車の回収・処理を通じて、広く県民に対し廃棄物の適正処理とリサイクルの有益性について広報啓発する。
- ② 地域環境啓発活動の助成
年2回の環境月間、地球温暖化防止月間に伴う地域環境啓発活動への助成

(6) 事業所防犯・暴力追放啓発活動の支援

- ① 不当要求に関する対応責任者講習会の開催
反社会勢力、暴力団等からの不当要求に関する講演会を開催する。
- ② 犯罪・暴力のない社会環境づくりに寄与するための支援
(公社)長野県防犯協会連合会、(公財)長野県暴力追放県民センターを支援・協力する。

(7) ピカピカナイト交通安全・防犯活動への支援・協力

地域において「交通安全指導」又は「こども見守り隊」等としてボランティア活動を行っている人の身の安全と地域社会の『安全・安心』を守るシンボルとして、薄暮夜間にピカピカ光る安全服を着用していただくため、各地区等に贈与する事業を推進する。

4 オートオークション事業

(1) オートオークション事業を運営する会議の開催

本事業は、会員販売店共通の中古車販売施策の一環として、市場実態の把握と中古車流通の健全な発展と業界経営の向上に寄与する。

会議の開催

- 運営委員会：本事業を運営し、オークションの審議機関である運営委員会会議を開催する。
- 実行委員会：実務担当者による実行委員会会議を開催する。
- 検討委員会：オークションにおける改善点等を検討する委員会を開催する。

(2) オートオークションの開催

- ① 年間11回の開催(塩尻会場)
 - 塩尻会場 塩尻市広丘吉田525-3
- ② 運営費は、出品手数料・落札手数料・成約手数料をもって賄う。
- ③ 割当台数超過分に対する出品協力費、出品車両に伴う助成を行う。

(3) コンダクター研修会の実施

オートオークションの成約率を改善し、成果向上に繋げるため、コンダクターの技能向上を図るべく開催日毎の研修会を開催する。